

行きたい場所がある会いたい人がいる

いきいきかわら版

デイホームから街中サロンへ。高齢者の持つ本来の力を活かし、お互いが支え合う温かい居場所をご紹介します。



街中サロン「なじみ庵」

「なじみ庵」とは

「街中サロンなじみ庵」(以下、なじみ庵)は、20人が一度に座れる食堂と多機能に活用できる工房スペースの2店舗をつないだお店です。地域高齢者の皆さん(なじみ庵会員)が持っている「もったいない力」と地域の社会資源を活かした運営を心掛けています。2005年11月にスタートした「なじみ庵」は、地域高齢者の介護予防、生きがいづくり、地域高齢者の力を活かしたまちづくりという目的をNPO法人ゆいの里と栃木県と那須塩原市が共有した初めての協働事業です。「介護予防はボランティアから」をモットー

に、世代間交流や、商店会に加入し中心市街地活性化も図っています。空き店舗を活用した街中のお店は、いつでも誰でも気軽に利用していただけます。
「なじみ庵」のなじみは認知症ケアの極意から付けたもので、地域の中でゆるやかに老いや認知症を受け止めながら、お互いに支え合える「居場所」づくりを目指しています。



なじみ庵の前でくつろぐご利用者



NPO法人 ゆいの里 街中サロン「なじみ庵」

平成17年11月 開設
営業日：月～土曜日の9時～17時
なじみ庵会員：158名(平成23年3月末時)
〒329-2735 栃木県那須塩原市大夫塚1丁目195 三和ハイツ1階
TEL:0287-39-6515 FAX:0287-39-6516
URL: <http://www.yuinosato.gr.jp/najimi>

全国に広がる居場所づくり

『通所ケア学』(竹内孝仁著1996)の中に「通所を糸口に地域へ」「通所ケアのための(地域生活のための)社会資源の開発をはかっていく」という言葉があります。この場合の通所(通う)とところ・行き場所・つどい場は、介護保険サービスの通所リハビリ、通所介護に限られません。全国に数万人所あるという「いきいきサロン」や「コミュニティ・カフェ」や地域の縁側的な「集会所」といった、目的や開催時間はさまざまな「通う」「集う」という「居場所」は介護予防の効果も大きく、今日本のあちこちに増えています。

会員同士で支え合う環境

なじみ庵を支えているのは会員(市内の65歳以上の方)です。会員は月2000円の会費と全員がボランティア保険に加入します。なじみ庵で好評の「日替わりおふくろの味ランチ」をつくるのも会員、なじみ庵に来



ランチ時の風景



日替わりランチ

るために車の送迎が必要な会員の送迎の車運転も若手会員が...というように、会員それぞれに得意なことや体力、能力、興味や関心に合わせ、なじみ庵の運営(食事づくり、送迎、掃除・片付け、配膳、営繕、PC入力など)に自主的に参加し協力します。
なじみ庵に足を運ぶ方の目的はさまざまです。気の合う仲間と美味しいランチ(会員3000円、一般5000円)を食べ、珈琲を飲み、仲間とおしゃべりに。ほかに、仲間づくりと介護予防を兼ねた「転ばぬ先の知恵教室」や「物忘れ知らず教室」に参加したり、会員の会員による多様な自主グループ活動(歌声喫茶、句を楽しむ会、百人一首を楽しむ会、大正琴を楽しむ会、折り紙の会、般若心経を学ぶ会、オカリナを楽しむ会、踊りを楽しむ会、布ぞうり編み、五目並べ、健康麻雀、男の料理教室など)は、誰が生徒か先生かで楽しく学び遊び、伝習会では高齢者の知恵や技を次世代に伝え、昔ながらの遊びを子どもたちと共有しています。



健康麻雀

全国に広がる居場所づくり

「仲間がいる」「安心できる場所がある」「役割がある」「自主的に参加している」これらがなじみ庵会員の元気の素。65歳から100歳まで平均年齢77歳の会員(平成23年3月末158名)は、自他共に認める元気

「なじみ庵」のこれから

な人も、要支援や要介護の認定を受けた人も、目に見える障がいや目に見えない病気を抱えた人もいます。この町に移り住んできた人も、昔からの住人も、今、高齢者と呼ばれる皆さんがなじみ庵に集い、お互いに支え合い、ありがとうのことで元気になっていきます。
もうすぐ6年目を迎えるなじみ庵。70代でランチ作りを始めた主な会員は揃って80代に、送迎を担当する若手会員も歳を重ねて70代になりました。また、デイサービスと併用してなじみ庵を利用する人が、がんや難病を抱えた人、独居の会員も増えてきました。今後については、夕方になったら赤提灯を下げて夜の顔に変身したり、安心して泊まって暮らせる居場所もあつたらいいな...などと夢はありますが、今は私が生きている間は続けてね...という会員の声に応えて、会員の笑顔と元気の源である「居場所」を継続していきけるよう努力をしていきたいと思っています。

「いきいきかわら版」施設の取り組み大募集!

あなたの施設の取り組みを教えてください! 誌面を通して「地域交流」の情報交換をしてみませんか?
応募は取り組みの内容の分かるもの(活動紹介文章などのデータ・写真など)をメールまたは郵送にてお送りください。

送付先
〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス
「認知症ケア最前線 いきいきかわら版」係
TEL:084-971-6882 FAX:084-948-0641
Mail: gurcare@daybook.jp